

研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、嚴重ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

周産期メンタルヘルスのための精神科によるサポート状況の調査	
1. 研究の対象および研究対象期間	2014年1月～2023年9月の期間に産婦人科カウンセリング外来を受診された方、および産婦人科外来通院中または入院中にメンタルケアセンターの診察を受けた方
2. 研究目的・方法	<p>妊娠中の心理的苦痛やうつ、不安などの精神症状は、妊娠初期から産後まで様々な期間でみられており、産後うつや自殺などに影響することがあります。昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンターでは産婦人科と協力し、産科カウンセリング外来での面談、外来・入院診療にて不安・うつ症状や心理的苦痛の改善を目指しています。本研究ではこれらの取り組みの状況を調査し有効性や問題点を評価します。</p> <p><u>研究期間</u> 昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2025年9月30日まで</p>
3. 研究に用いる試料・情報の種類	対象となる方の、年齢、妊娠出産経過、生活歴と福祉資源利用状況、精神・心理症状の有無、既往歴、検査データ（精神症状の評価（エジンバラうつ評価尺度、PHQ-9、GAD-7、SDS、CGI-S、CGI-I）、血液検査、画像検査）、精神科治療・ケアの方法、精神・心理症状の症状改善の有無と満足度
4. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属：昭和大学横浜市北部病院メンタルケアセンター 氏名：富岡 大（研究責任者及び代表者） 住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000</p>